

楽しめる くつろげる にぎわう川

城北中一年 兵藤 茉梨夏

みんなが楽しめる川、くつろげる川、にぎわう川を作るために、私は三つのアイデアを考えた。

一つ目は、日本一長い滑り台だ。子どもだけでなく、昔、子どもだった大人も滑り台は、大好きだと思ってる。大人が楽しめる滑り台はなかなかないので、ぜひ、大人も子どもも大盛り上がりで遊べる日本一長い滑り台が乙川の川辺にできるといいと思った。想像するだけで、とても楽しくなる。

中学校専用原稿用紙

二つ目は、大勢の人が一緒にくつろげる足湯だ。乙川の周辺は、ジョギングをする人や、散歩をする人を多く見かける。その方たちを含め、大人も子どもも、お年寄りもみんなと一緒に川辺でくつろげる場となると思う。また、足湯の種類もいくつかあると、より一層、みんなが楽しめると思う。人間の古くあった角質を吸い取るように、ついでに、

があるドリターフィッシュが入っている足湯
は、ぜひ体験してみたい。また、足湯の温度
も高め、ぬるめなどがあると、人の好みに応
じれるので、みなで心までポカポカになれ
ると思う。ゆず湯、みかん湯などがあると、
子どもたちも楽しめる足湯になると思う。足
湯は、東海地区で一番長い足湯がいいと思う
みんなでのんびりくつろぎながら、足湯を楽
しむと同時に、乙川の生き物の様子、野鳥の
様子、乙川の景色を楽しむことかひきくる場と
なると思う。

中学校専用原稿用紙

三つ目は、乙川の生き物水族館がある
たういーと思っただ。乙川の自然や生き物の様
子をより詳しく多くの人に知ってもらえるし
乙川の自然を守り、おくと大切にしようと思
えてくれる人も増えると思う。
日本一のすべり台、みなでくつろげる足
湯、乙川の生き物水族館の三つのアイデ
ア、みんなが楽しめる、くつろげる、にぎ
わう川になったらいいなと私は考えた。